
数学 2 B 講義の概要

講義

- 担当教官：辻井 正人（つじい まさと）
- 担当教官の連絡先：(研究室) 伊都キャンパス数理学研究教育棟 417 号室
(電話) 802-4464 (電子メール) tsujii@math.kyushu-u.ac.jp
- 教科書：「複素関数論」クライツィグ 著（培風館）
- 用意するもの：教科書，ノート，プリントを綴じるもの，計算用紙と筆記具．
- 講義内容：数学 1 B で学んだ複素関数論の基礎に，より発展的な内容（調和関数や等角写像の理論）について講義する．講義中に注意するが，教科書では講義内容がいくつかの部分に分けて収録されているため，対応関係が多少複雑になるので注意．
- 講義についての情報を集めたウェブページを

<http://user.math.kyushu-u.ac.jp/index.php?tsujii>

から「講義について」⇒「2013 年度」⇒「数学 2B」とたどった所におく．講義の進行や宿題、講義中に配布したプリントについて順次情報を入れるので，講義を休んだときなどに参考にすること（講義プリントや小テストの問題と解答を掲載します．）また，昨年度の同様の web ページが「講義について」⇒「2012 年度」⇒「数学 2B」とたどった所であり，期末試験の問題を含めておいてある．

- 2 回目以降の講義では（ほとんどの場合）最初に 15 分ほどで小テストをする．小テストは原則として採点して次回に返却する．答案の回収と返却を円滑に行うために次のようにする．
 - － 座席を固定する（2 回目以降の講義は同じ席に座ること．）できるだけ「前・中央」に寄って座ること．特に後ろの 2 列は座らないこと．
 - － 小テストの答案は机の列ごとに回収して，採点する．2 回目以降は小テストの最中に封筒を列ごとに（君たちから見て）左端の席からまわすので採点された答案を各自受け取る．一番右側の座席の人は答案を取り出した封筒を持っておき，小テストが終わったら逆順に答案をその封筒に入れてまわし，一番左の席の人が私に答案の入った封筒を渡す．

小テストは成績に関係あるテストなので教科書とノートはテスト時間中はしまう．（当然であるがそれ以外の飲食物等は講義中はしまう．）小テストの問題は多少変更して期末テストにも出すので小テストで間違えたところはチェックしておくこと．略解を上記ウェブページにおく．不正行為については期末試験に準じる．

- 評価は「小テスト 50% + 期末テスト 50%」（割合について多少の変更はあり得る）100 点満点に換算して 60 点で合格．難しい問題は出さない．講義をよく聞いて指定された練習問題をやり，小テストで理解をチェックすれば十分のはず．

- 追試は原則として行わない。また、期末テストが終わった後での成績についての陳情等は一切受け付けない（成績の確認等はもちろん o.k.）4年次以降で卒業がかかった学生も特別な扱いはしない。実際にそれで卒業できなくなった例もあるので注意。
- 授業の欠席・遅刻については2回以下は成績に影響しないようにする（つまり、小テストの点数は悪い方（または欠席）の2回を除いて計算する。）事情があって3回以上欠席する場合のみ、連絡すること。部活の試合等については特別に扱うことはしないのでいちいち書類を提出しなくてよい。
- 講義中に講義室を勝手に出入りすることを禁止する。事情があるときは説明すること。
- 6月26日は海外出張のため休講の予定。必要に応じて補講を行う。また、第1回および第2回の講義は出張のため石井先生に代講をお願いする。